



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 株式会社エフテック 上場取引所 東
 コード番号 7212 URL <https://www.ftech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 祐一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員 管理本部長 (氏名) 若林 圭 (TEL) 0480-85-5211
 半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	142,094	△2.5	2,848	—	1,824	—	299	—
2025年3月期中間期	145,810	4.7	△1,430	—	△2,965	—	△4,860	—

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 △1,523百万円(—%) 2025年3月期中間期 △1,931百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	16.12	—
2025年3月期中間期	△261.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	170,681	62,158	29.1
2025年3月期	177,555	64,246	29.0

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 49,605百万円 2025年3月期 51,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2026年3月期	—	10.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	296,000	△1.6	8,000	45.9	6,200	103.5	3,300	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期中間期	18,712,244株	2025年3月期	18,712,244株
2026年3月期中間期	139,078株	2025年3月期	144,421株
2026年3月期中間期	18,570,325株	2025年3月期中間期	18,567,867株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

- (注) 1. 期末自己株式には、「役員向け株式給付信託」により当該信託が保有する当社株式(2026年3月期中間期 105,108株、2025年3月期 110,500株)を加算しております。
2. 期中平均株式は、自己名義所有株式を控除する他、「役員向け株式給付信託」により当該信託が保有する当社株式(2026年3月期中間期 107,966株、2025年3月期中間期 110,500株)を控除して算定しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる仮定等につきましては、添付2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会について)

2025年11月7日開催予定のアナリスト向け決算説明会にて使用する決算説明会資料は、開始時間に合わせまして当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、緩やかな回復基調を維持しているものの、地政学リスクの継続、資源・エネルギー価格の高止まりなど、依然として先行きは不透明な状況が続きました。自動車業界においては、米国の輸入関税引上げやEV政策の見直し、中国系EVメーカーの台頭が日・欧米系の完成車メーカーに大きな影響を与えており、将来のEV・ハイブリッド車(HEV)・内燃機関車(ICE)の生産計画が揺れ動くなど、今後の業界情勢は不透明となっております。

こうした事業環境下、当社グループは、「稼ぐ力を向上させ持続的に成長し社会に貢献する」との全社方針のもと、「Back to Basics」と「Challenge for New」の行動指針に沿い、「稼ぐ力の強化」「財務体質の健全化」「戦略的な成長ビジネス機会の追求」「サステナビリティ経営の構築」を4つの柱として、全社一丸となって推進しました。新規受注活動や新技術への取り組み、投資の最適化、各種改善活動、経費の削減などを推進したほか、成長が見込まれるインド市場のビジネス拡大に向け「エフテックインド戦略プロジェクト」を発足させました。

こうした活動のもと当社グループの当中間連結会計期間の業績は、売上高は142,094百万円(前年同期比2.5%減)、営業利益は2,848百万円(前年同期は営業損失1,430百万円)、経常利益は1,824百万円(前年同期は経常損失2,965百万円)、親会社株主に帰属する中間純利益は299百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失4,860百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(日本)

海外向け商品売上は増加しましたが、製品売上の減少により、売上高は13,960百万円(前年同期比2.8%減)となりました。損益面は、前年に計上したコンサルティング費用の剥落などで増益となり、営業損失は85百万円(前年同期は営業損失360百万円)となりました。

(北米)

為替の円高影響があったものの、主要得意先の生産台数は堅調に推移したことにより、売上高は109,579百万円(前年同期比0.5%増)となりました。損益面は、昨年度の売価改定等の効果により増益となり、営業利益は2,760百万円(前年同期は営業損失339百万円)となりました。

(アジア)

主要得意先の生産台数は中国地域において大幅な減産が続いており、売上高は18,554百万円(前年同期比17.2%減)、損益面は、昨年度の中国地域の構造改革の効果や東南アジア諸国の好調により、営業利益は200百万円(前年同期は営業損失780百万円)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、機械装置及び運搬具の減少により、前連結会計年度末に比べ6,874百万円減少し、170,681百万円となりました。

負債は、長期借入金が増加しましたが、支払手形及び買掛金、短期借入金の減少により、前連結会計年度末に比べ4,786百万円減少し、108,523百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の減少により、前連結会計年度末に比べ2,088百万円減少し、62,158百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、中間期時点の利益計画の進捗率が低くなっておりませんが、下半期には主に北米において商品売上からの利益を多く計画しております。従いまして、2025年5月13日の「2025年3月期 決算短信(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,356	13,161
受取手形及び売掛金	35,259	34,181
商品及び製品	6,752	6,553
仕掛品	6,751	6,621
原材料及び貯蔵品	14,948	14,433
その他	3,440	2,571
貸倒引当金	△13	△27
流動資産合計	81,495	77,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,011	19,050
機械装置及び運搬具(純額)	44,231	39,841
建設仮勘定	5,119	7,207
その他(純額)	12,066	11,738
有形固定資産合計	81,428	77,837
無形固定資産	583	725
投資その他の資産		
投資有価証券	9,242	9,443
その他	4,804	5,178
投資その他の資産合計	14,047	14,621
固定資産合計	96,059	93,184
資産合計	177,555	170,681
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,229	25,201
短期借入金	32,481	29,160
1年内返済予定の長期借入金	11,634	11,416
未払法人税等	807	326
役員賞与引当金	28	31
その他	10,865	10,402
流動負債合計	82,047	76,539
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	24,139	25,032
役員退職慰労引当金	61	56
退職給付に係る負債	793	866
負ののれん	22	19
その他	4,244	4,008
固定負債合計	31,262	31,983
負債合計	113,309	108,523

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,790	6,790
資本剰余金	6,427	6,427
利益剰余金	21,989	22,101
自己株式	△79	△76
株主資本合計	35,127	35,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	698	885
繰延ヘッジ損益	222	104
為替換算調整勘定	14,667	12,698
退職給付に係る調整累計額	796	674
その他の包括利益累計額合計	16,385	14,363
非支配株主持分	12,733	12,552
純資産合計	64,246	62,158
負債純資産合計	177,555	170,681

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	145,810	142,094
売上原価	137,716	130,252
売上総利益	8,093	11,842
販売費及び一般管理費	9,523	8,993
営業利益又は営業損失(△)	△1,430	2,848
営業外収益		
受取利息	81	102
受取配当金	58	57
持分法による投資利益	65	58
その他	185	138
営業外収益合計	391	357
営業外費用		
支払利息	1,462	1,049
為替差損	438	324
その他	26	8
営業外費用合計	1,926	1,382
経常利益又は経常損失(△)	△2,965	1,824
特別利益		
固定資産売却益	15	185
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	15	185
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	24	10
特別損失合計	24	10
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△2,974	1,999
法人税、住民税及び事業税	1,756	2,207
法人税等調整額	328	△803
法人税等合計	2,085	1,403
中間純利益又は中間純損失(△)	△5,059	595
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△4,860	299
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△199	296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△346	187
繰延ヘッジ損益	43	△120
為替換算調整勘定	3,165	△1,944
退職給付に係る調整額	3	△116
持分法適用会社に対する持分相当額	261	△125
その他の包括利益合計	3,127	△2,118
中間包括利益	△1,931	△1,523
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△2,051	△1,722
非支配株主に係る中間包括利益	120	199

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△2,974	1,999
減価償却費	7,494	6,366
のれん償却額	△2	△2
退職給付に係る資産・負債の増減額	34	△22
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2	△4
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17	3
受取利息及び受取配当金	△140	△160
支払利息	1,462	1,049
為替差損益(△は益)	297	48
持分法による投資損益(△は益)	△65	△58
有形固定資産売却損益(△は益)	△15	△185
有形固定資産除却損	24	10
売上債権の増減額(△は増加)	10,230	447
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,481	339
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,893	△528
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△0
契約負債の増減額(△は減少)	494	197
未収入金の増減額(△は増加)	946	150
その他	△1,091	△512
小計	11,299	9,137
利息及び配当金の受取額	197	217
利息の支払額	△1,503	△1,079
法人税等の支払額	△2,266	△1,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,726	6,396
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,027	△5,240
有形固定資産の売却による収入	220	421
無形固定資産の取得による支出	△22	△196
投資有価証券の取得による支出	△42	△38
投資有価証券の売却による収入	—	0
定期預金の預入による支出	—	△101
定期預金の払戻による収入	—	150
その他	52	△197
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,818	△5,202
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,023	△3,168
長期借入れによる収入	7,800	7,493
長期借入金の返済による支出	△7,147	△5,975
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△187	△187
非支配株主への配当金の支払額	△236	△381
リース債務の返済による支出	△313	△234
自己株式の売却による収入	—	2
その他	55	128
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,052	△2,322
現金及び現金同等物に係る換算差額	778	△17
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,633	△1,145
現金及び現金同等物の期首残高	12,204	14,256
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,837	13,110

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における中間連結財務諸表の税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	14,355	109,052	22,401	145,810
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,001	725	1,525	8,252
計	20,357	109,777	23,926	154,062
セグメント損失(△)	△360	△339	△780	△1,480

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,480
セグメント間取引消去	50
中間連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△1,430

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	13,960	109,579	18,554	142,094
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,823	692	1,535	9,051
計	20,784	110,271	20,090	151,146
セグメント利益又は損失(△)	△85	2,760	200	2,874

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,874
セグメント間取引消去	△26
中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,848

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。